

環境管理

フジヤマ工場、城東工場においてISO14001を認証取得するとともに、環境マネジメントシステム(EMS)を構築。Plan-Do-Check-Actionにより、環境負荷の低減に向けて継続的活動を推進しています。

ISO14001認証取得状況

生産拠点はフジヤマ工場、城東工場の2拠点のみですが、どちらの工場でもISO14001の認証を取得しています。

	フジヤマ工場	城東工場
初回登録	2002年11月	2004年2月
登録機関	高压ガス保安協会	高压ガス保安協会
登録番号	02ER279	04ER395

監査体制

ISO認証事業所においては、外部機関の監査を受けることはもとより、内部環境監査チームを組織し、主任監査員及び監査員数名で年に1回実施しています。監査内容は、環境マネジメントプログラムの達成度、環境教育の進捗状況、廃棄物の分別状況などであり、これにより、不適合の度合いを判定し、適時に改善指示を行っています。さらに最終的にフォローアップ監査を実施しています。



フジヤマ工場廃水処理設備



筑波研究所 固液分離槽脱臭設備

環境マネジメントシステム

ISO認証取得事業所においては、環境マネジメントシステムを導入して環境管理活動を行っています。環境方針に基づき、環境目標を設定するとともに、全事業所を対象にした環境教育を実施して活動の徹底を図り、達成度を監査することにより、不適合の度合いを判定し、適時改善指示を行っています。

環境保全活動の歩み

	取り組み
1973	富士宮市と公害防止協定を締結する。
1975	この年より公害防止計画を富士宮市に毎年提出する。
1985	福井県、三国町と福井研究所との間で公害防止協定を締結する。
1998	社会的要請に呼応して全社の環境問題を総括し管理を推進する部署として、環境管理室を設立する。 環境委員会を組織し具体的な現状把握と管理推進を開始する。
1999	環境自主行動計画及び環境指針を制定する。
2001	茨城県、つくば市と筑波研究所との間で公害防止協定を締結する。
2002	フジヤマ工場でISO14001を認証取得する。
2004	城東工場でISO14001を認証取得する。